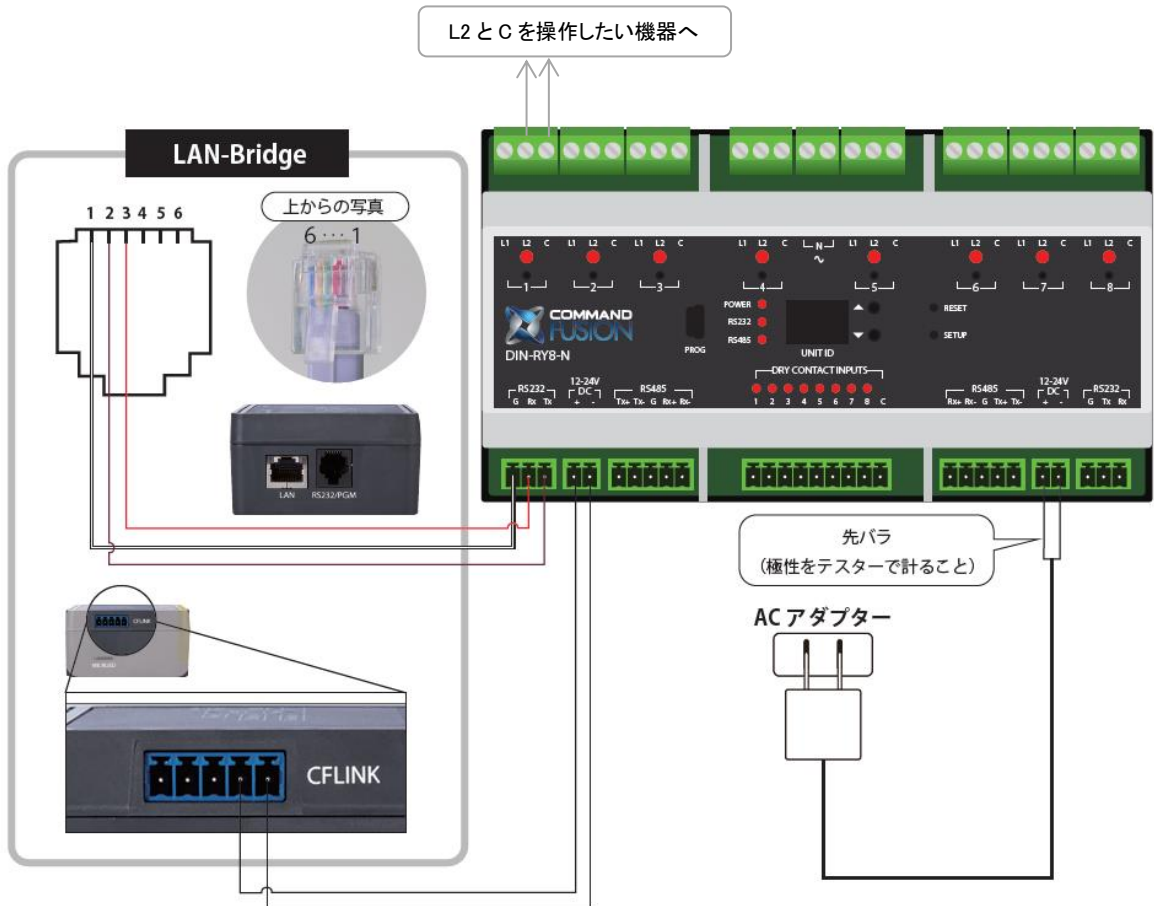


LAN Bridge + MOD-RY5(8)-N

【概要】顔認証装置や、ラズベリーパイなどから「TCP/IP ソケット通信で受信した文字列」をトリガーにして、MOD-RY5(8)-N の内蔵リレーを 0.5 秒間ショートさせる方法になります。

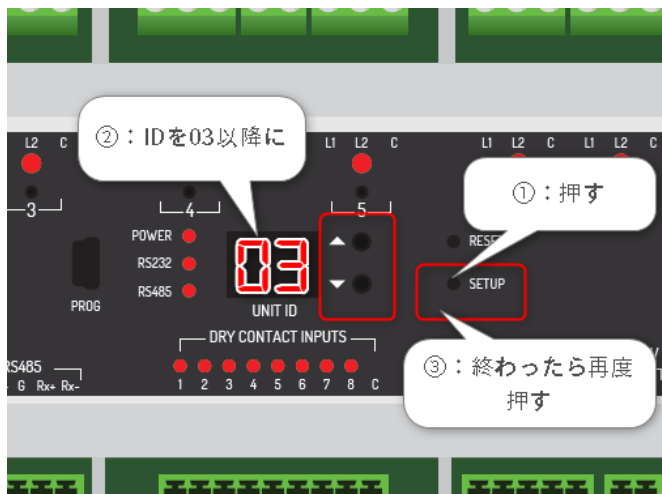
接続

1. LAN Bridge と DIN-RY5(8)-N と下記のように繋がめます。(RS-232C はリバースです)



(LAN Bridge 付属の 6 芯ケーブルの色配列は写真と同じとは限りません！！)

2. DIN-RY5(8)-N の電源が入りましたら、クリップで ID を 03 以降に変更して下さい。



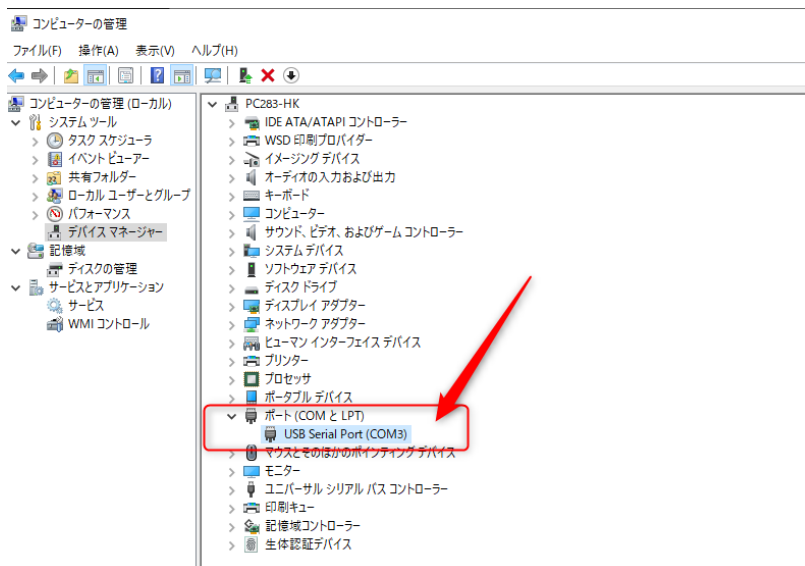
DIN-RY5(8)-N の初期設定

実質デフォルトで構いませんが、RS-232C の設定を確認します。

1. USB mini B のケーブルを使って、MOD-RY5(8)-N をパソコンで接続します。



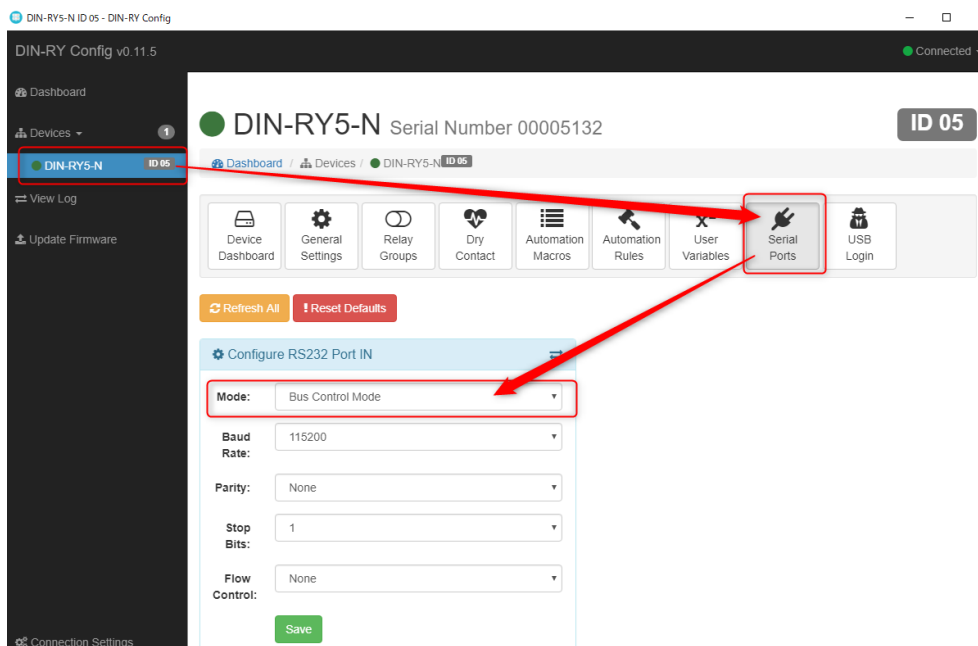
2. パソコンのデバイスマネージャーから DIN-RY5(8)をマウントしているポート番号をメモします。
(この場合は COM3)



3. 「CommandFusion DIN-RY Config」を起動します。



4. 必要に応じてファームウェアをアップデートして下さい。
5. 「RS-232 Port In」を「Bus Control」が確認して下さい。



LAN Bridge の設定

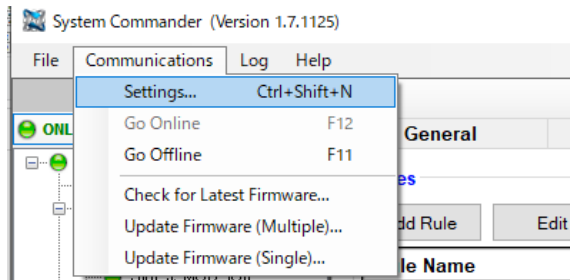
最後に LAN Bridge の「ルール」を適用します。

ルールのテンプレートは当社の販売店より入手して下さい。

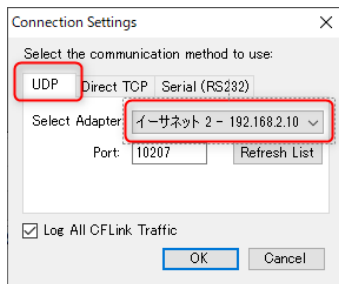
1. System Commander を起動します。
(ファームウェアをアップデートの警告が出たら「x」で閉じて結構です。)



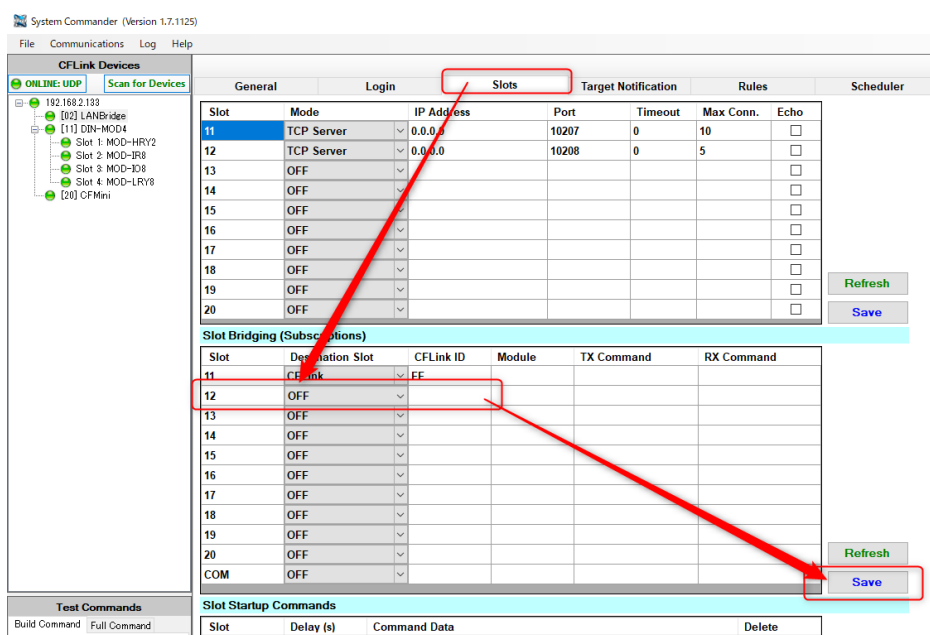
2. 「Communications」>「Settings」



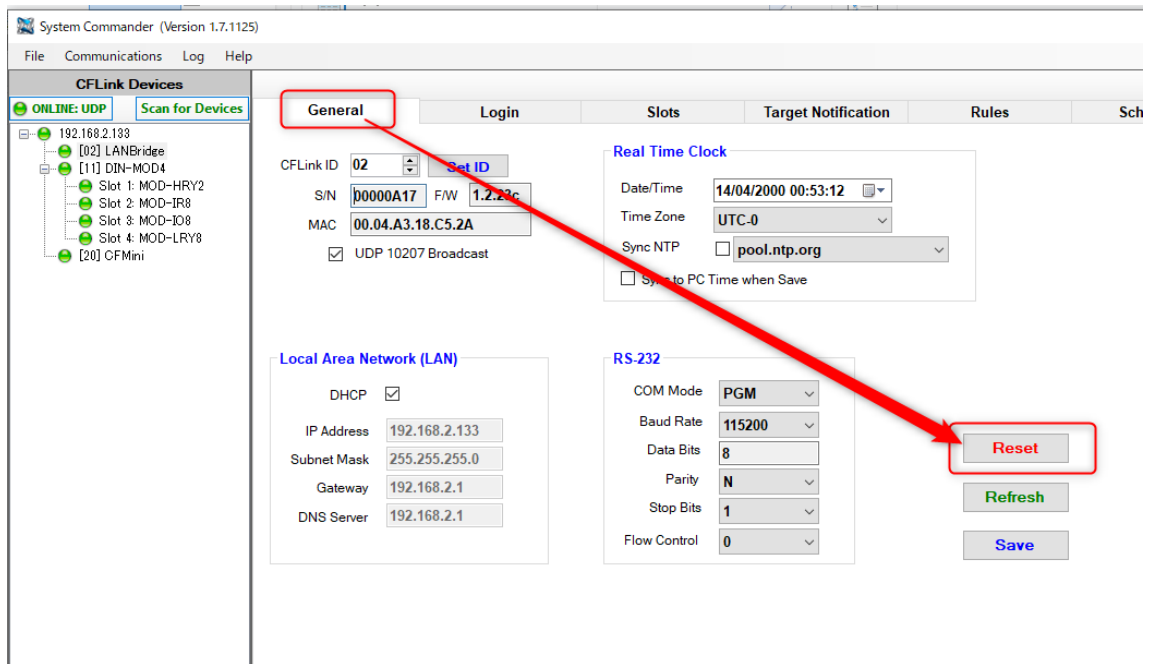
3. 「UDP」を選びます。イーサネット(有線 LAN)が選択されているのを確認したら、「OK」



4. 「Slots」タブから下記の 12 を「OFF」にして「Save」

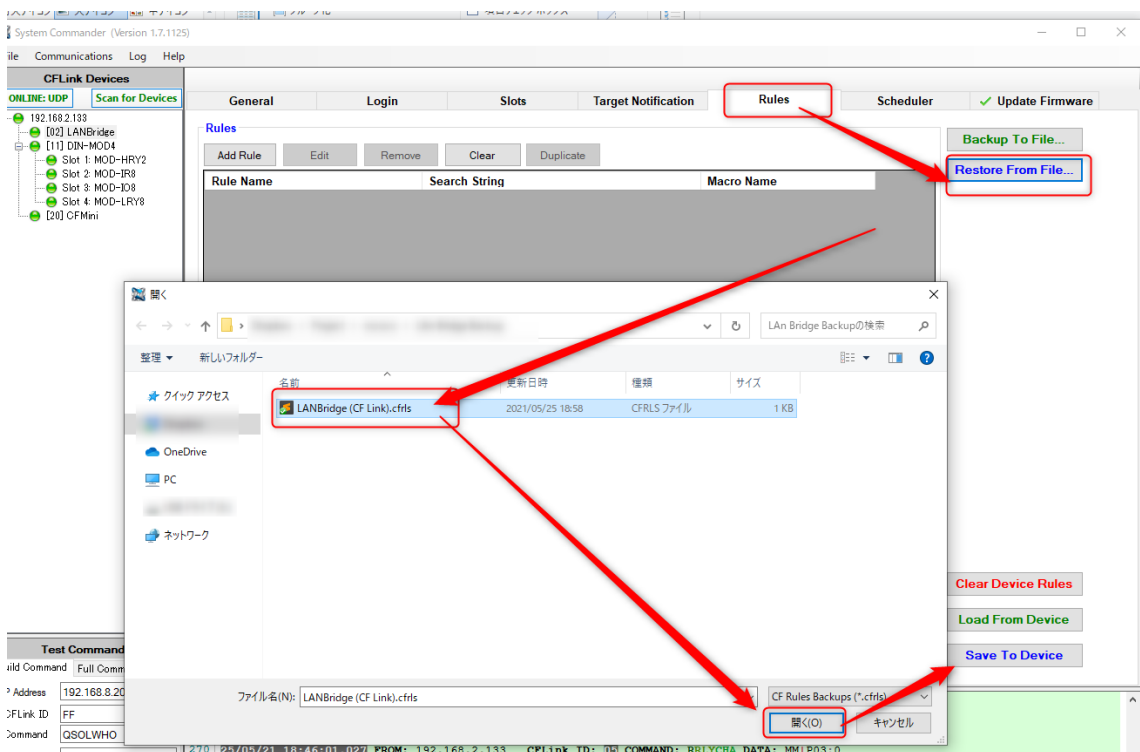


5. 「General」タブに戻って「Reset(再起動)」して下さい。(約 20 秒)



「RS-232C」の COM Mode が「PGM」になっているか確認して下さい。

6. 再起動が終わりましたら、4.でセットした Slot12 が「OFF」に反映されているかを確認します。
7. 「Rules」タブから、バックアップファイルをリストアします。
(ルールのテンプレートは当社の販売店より入手して下さい。)



(最後に Save to Device)

8. 必要に応じて、「Rule」を編集して下さい。

LANBridge : Ethernet bridge for CLink, with on-board RS232 and highly configurable Ethernet options.

General Login Slots Target Notification Rules Scheduler

Rules

Add Rule Edit Remove Clear Duplicate

TCPソケットで送られる文字列

Rule Name	Search String	Macro Name
open-1	open-1	Relay-1 Pulse
open-2	open-2	Relay-2 Pulse
open-3	open-3	Relay-3 Pulse
open-4	open-4	Relay-4 Pulse

Macro/Action

Add Macro Add Action Edit Remove Clear Duplicate Move Up Move Down

- Relay-1 Pulse
 - Delay: 0, Command: \xF2\x05\xF3TRLYSET\xF4P01:P:05\xF5\xF5
- Relay-2 Pulse
- Relay-3 Pulse
- Relay-4 Pulse

DY5(8)のID リレーポート番号 ワンショットの秒数 (ここでは0.5秒)

【ポイント】

送られてくる文字列に CR、LF が送信される場合、必要に応じて「\x0D」「\x0A」を末尾に足して下さい。

- CR の場合、末尾に「\x0D」を足して下さい。
- LF の場合、末尾に「\x0D」を足して下さい。
- CRLF の場合、「\x0D\x0A」を足して下さい。

Rules

Add Rule Edit Remove Clear Duplicate

末尾が[CR][LF]の場合

Rule Name	Search String	Macro Name
open-1	open-1\x0D\x0A	Relay-1 Pulse
open-2	open-2\x0D\x0A	Relay-2 Pulse
open-3	open-3\x0D\x0A	Relay-3 Pulse
open-4	open-4\x0D\x0A	Relay-4 Pulse

Macro/Action

Add Macro Add Action Edit Remove Clear Duplicate Move Up Move Down

- Relay-1 Pulse
 - Delay: 0, Command: \xF2\x05\xF3TRLYSET\xF4P01:P:05\xF5\xF5
- Relay-2 Pulse
- Relay-3 Pulse
- Relay-4 Pulse